

「避難支援づくりサポート事業」実施の背景

近年の豪雨災害や大地震では、自力での避難が困難な高齢者や障害者などの避難行動要支援者が犠牲になるケースが多く見られており、東日本大震災では、被災地全体の死者のうち65歳以上の高齢者が約6割、障害者の死亡率は被災住民全体の死亡率の約2倍に上りました。

こうした東日本大震災の教訓を踏まえ、2013年6月の災害対策基本法の改正において、全国の市町村に「避難行動要支援者名簿」の作成が義務付けられるとともに、実効性のある避難支援がなされるように定められていますが、多くの町内会は避難支援の体制は未完にあります。

災害リスク増大と少子高齢化の進展のなか、自主防災の役割を担う町内会を中心とした住民全員で避難支援について考え避難支援づくりに取り組むことが重要です。

「避難支援づくりサポート事業」は「加古川市協働のまちづくり推進事業」「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて事業を行います。費用はかかりません。

-
- One by one** とは： 防災には、地域がしなければならないこと、住んでいる人にしかできないことがあります。地域のこと、防災のこと、この両面を知る人材による居住地域での活動は、被害の軽減をはかるために有効で期待されるものです。One by oneは、その取組に意欲がある人材をサポートする団体です。
- (ワン・バイ・ワン)
- **活動目的** : 居住地域を安全安心なまちにするために活躍できる人材を居住地域の防災活動に導くためのサポートをすることで、地域住民の防災意識向上を促し、地域コミュニティ主体となる避難誘導、安否確認、避難所運営や高齢者、障害者などの要支援者を支える地域活動の推進を図ることを目的とします。
 - **活動内容** : 会員相互による地域連携の支援と地域課題に向き合うための知識と技術の向上をめざします。
 - **運営資金** : 入会金・年会費はありません。
寄付金、助成金、補助金での運営を行っています。
 - **入会について** : 入会希望の方は下記までご連絡をください、入会申込書を送付します。
 - **担当** : 松木
 - **TEL** : 090-1895-8049 (松木携帯)
 - **FAX** : 079-431-5530
 - **E-mail** : E-mail : onebyone.kakogawa@gmail.com